

こおりやま広域圏内の図書館をたずねて

VOL.05 小野町ふるさと文化の館 令和7年3月21日発行

※本企画は、「こおりやま広域圏」内の図書館を広くご紹介し、相互利用の促進を図るためのものです。

図書館の概要

小野町ふるさと文化の館は、平成5(1993)年に開館した、文化関係の6つの機能を統合した複合施設で、図書館の他、美術館、郷土史料館に加え、町の生んだ偉大な作詩家、丘灯至夫氏を記念した「丘灯至夫記念館」、さらに室内遊具と児童書を備えた「こどもの笑顔ひろば」から構成されています。施設内の図書館は、この文化の館だけでなく、町内の小中学校の学校図書館も統括し、「読書通帳」により読書履歴を残せるなどユニークな取り組みをしています。町では、小野小町伝説、東堂山や諏訪神社などの社寺、夏井川などの観光資源、リカちゃんキャッスルなどのランドマークに加え、町の生んだ偉人、丘灯至夫氏や小泉武夫氏の顕彰を進めています。



館内の様子



開館年月日 平成5(1993)年10月17日

蔵書数(令和5年度)

(一般) 82,434冊 (児童書) 30,474冊 計112,908冊

貸出冊数(令和5年度)

(一般) 18,651冊 (児童書) 3,881冊 計 22,532冊

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜日)、

月末整理日、年末年始、特別整理期間

開館時間 9:30~18:30

図書館の特色



図書館・郷土史料館・美術館・丘灯至夫記念館等が一つに!

小野町ふるさと文化の館は、一つの建物の中に図書館・美術館・郷土史料館・こどもの笑顔ひろば、そして町が生んだ偉大な作詩家、丘灯至夫氏を記念する記念館が一つになっています。

そのため、ワンストップでこれらを堪能できるほか、企画展などを一か所で開催できるメリットもあります。正面から入り、左が史料館・美術館、右が図書館、図書館の2階が丘灯至夫記念館になっています。また、エントランスには遊具と児童書を設置した「こどもの笑顔ひろば」もあります。(写真はこどもの笑顔ひろば)



小泉武夫・著作コーナー

町が生んだもう一人の著名人、小泉武夫氏の著作を集めた特別コーナーです。同氏は云わずと知れた、発酵食品研究の権威です。

『読書通帳』

小野町ふるさと文化の館では、図書貸出に「読書通帳」を採用しています。読んだ本はほとんど記帳されていき、(銀行の通帳と異なり)払い出しや残高のマイナスは絶対ありません!貸出履歴だけでなく、本の価格も記帳されます。町内の小中学校にも導入。

※学校図書館の蔵書も図書館が一元管理



司書のお勧め資料



司書の西牧さんと『小さな巨人』

『小さな巨人～作詩家 丘灯至夫物語～』

令和5(2023)年、B&G財団の協力を得て制作した、小野町出身の偉大な作詩家、丘灯至夫氏を記念して刊行された伝記まんがです。流行歌、童謡、ご当地ソング、詩吟からアニメ主題歌まで幅広くその才能を発揮した丘灯至夫氏の生涯や事績が分かりやすく紹介されている一冊です。

なお、丘灯至夫氏は、金透小学校、郡山市立郡山商工学校(現・福島県立郡山商業高等学校)卒のため郡山市ともゆかりのある人物です。

また、記念館ではありませんが、町の生んだもう一人の著名人、小泉武夫氏の著書を集めた特設コーナーもあります。



丘灯至夫胸像

周辺の見どころ

写真の出典は小野町観光ガイドブック「おの町めぐり」より。

東堂山の昭和羅漢

東堂山満福寺
田村郡小野町大字小戸神字日向128
0247-73-2713
昭和60年から奉安が始まり、現在500体以上の個性的な羅漢像が境内を埋め尽くします。永六輔・中村八大・坂本九を模した「六八九羅漢」が特に有名です。



↑東堂山・郡山

あぶくま河→

小野町ふるさと文化の館
田村郡小野町大字小野新町字中通2
0247-72-2120 (今回紹介の施設)

小野新町駅



諏訪神社の鬚スギ・燻スギ
田村郡小野町大字夏井字町屋137 0247-72-5566
国指定天然記念物。推定樹齢1200年の杉の巨木です。

リカちゃんキャッスル
田村郡小野町大字小野新町字中通51-3 0247-72-6364
全国唯一の、リカちゃんのテーマパーク。リカちゃんの製造工場でもあり、いわばリカちゃんのふるさと。ここでしか買えない特製品も。(男の子向け玩具の特製品もあります。)なお、小野町にはリカちゃんファミリー(香山家)の特別住民票があります。

盛りの良い全国的なラーメンの有名店
(福島県民ラーメン選手権2023 第1位)



夏井川千本桜
夏井川に沿って延長5キロの桜並木。4月中旬が見ごろで、文字通り千本の桜が夏井川沿いの遊歩道を埋め尽くす姿は圧巻で、県内外から多くの観光客が訪れます。

編集後記

令和元(2019)年10月に開始された「こおりやま広域圏」内の図書館の相互利用を促進して交流を深めるため、令和6(2024)年1月からスタートしたこの企画の5回目は、「小野町ふるさと文化の館」を紹介します。平成5(1993)年、小野町の全文化施設を統合して誕生、さらに町の生んだ偉大な作詩家・丘灯至夫氏を顕彰する「丘灯至夫記念館」を併設し、その功績を伝える役割を果たしています。図書館は学校図書館も統括して一元管理をしています。「読書通帳」などのユニークな取り組みで利用者に親しまれている施設です。

作成:郡山市中央図書館管理係 TEL 024-923-6601